

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 30年 4月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ 団体名 犬島の未来を考える会

所在地

連絡先

フリガナ 代表者役職・氏名

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	犬島学園 復活運動会
事業実施区域 (小学校区)	朝日学区
①事業実施内容	I. 2017年10月21日 「復活！犬島学園祭」を実施。25年ぶりの開催。運動会の要素が強く、かつて人気の仮装行列や借り物競争などを実施。また「犬島おかあさんの元気市」も同時開催し、受け継がれてきた寿司などをふるまった。 II. 2018年3月25日「復活！犬島学園祭 第2回目」を実施。今回は文化祭の要素を強め、懐かしい写真や映像、島民の習字のお披露目などと、舞台芸術集団アンチボによるパフォーマンスや日本舞踏なども開催。不動の人気「犬島おかあさんの元気市」も同時開催した。
②解決を目指した課題	・島の出身者・家族・親族・ゆかりのある方が島に戻ってくるきっかけづくり。 ・犬島にかつてのにぎわいをもたらしたい。

③ 目的・目標の達成状況	<目的の達成状況> ・卒業生が島に戻るきっかけになったか？ →1回目の際には、ある島民の、子供、孫、ひ孫と3世代にわたり参加された。2回目の際には、アンケートによると、「以前住んでいた…3名」「ゆかりがある…6名」と少ないながら、きっかけにはなったと思われる。また、1回目、Ⅱともに、「次回参加希望=100%」と継続も望まれている。 →しかしながら、学園があったころの親世代=70歳代～は、反応がみられるが、学園出身者が帰島するきっかけにはいたっていない。先生、生徒のネットワークの掘り起こしが未着手。 →廃校後、学校の先生たちを中心に「犬島をしのぶ会」があり、そのリストへのアプローチをもくろんでいたが、そのほとんどが、亡くなられているか、居所不在だったため、断念した ・「犬島をふるさとと思う人たち」は組織化できたか？ →組織化まではいたっていないが、有効個人情報100名ほど入手できた。 →このリストへのアプローチによって、2回目は、来客数が増えた。 ・現島民が喜び、島の活性につながったか？ →台風前日の悪天候の中で1回目をした経験をいかし、2回目を実施。3回目、4回目の開催を島民自身が希望していることから、活性につながる一つのケースになったかと思われる。 →1回目は、かなり事務局主導だったが、2回目は、島民自身が考えて実行。3回目の計画も着々。 →参加者のみなさんが「島民がいきいきしている」「元気で楽しんでいる」ことに、逆に元気と勇気をもらった、という声多数。
④ 企画等の工夫と情報公開	<工夫> ・第1回目の開催時には、朝日小学校より「紅白玉」「ライン引き」「万国旗」「運動会音楽CD」をお借りした。 ・第1回目は運動会、第2回目は文化祭として実施。趣向をかえることで、リピート増をねらった。 ・第1回目は、かつて恒例だった「仮装行列」を復活。島民たちの手作り衣装での仮装であった。 ・第2回目は、島内で働くスタッフによる観劇があり、いつもと違った一面に新しい関係性がうまれた。 ・第2回目は、「思い出の部屋」にて、昔のアルバムを公開。また、島民による習字、犬島新聞の挙公開などを実施。 ・第2回目開催の前日（3月24日）と当日の朝、NHK ラジオにて、告知

⑧事業実施経過

年 月 日	内 容
2017.9.19	犬島学園祭 企画検討会（犬島の未来を考える会の中で）
2017.10.2-10	犬島学園祭 チラシ発送
2017.10.10	犬島学園祭 実行計画説明会（犬島の未来を考える会の中で）
2017.10.17	朝日小学校へ 犬島学園祭 事前準備（犬島の未来を考える会の中で）
2017.10.21	「復活！犬島学園祭」開催
2017.10.27	朝日小学校へ
2017.10.31	犬島学園祭 報告会（犬島の未来を考える会の中で）
2017.12.19	犬島学園祭 3月の企画検討会（犬島の未来を考える会の中で）
2017.2.6-15	犬島学園祭 チラシ発送
2018.2.20	犬島学園祭 3月の実行計画説明会（犬島の未来を考える会の中で）
2018.2.28	犬島学園祭 MTG
2018.3.25	「復活！犬島学園祭」開催
2018.4.3	犬島学園祭 報告会

⑩収支決算書

◆収入

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	説 明
岡山市補助金	685,700	166,300	
負担金			
参加費	165,000		
寄付・他収入	6,516	41,599	町内会員等から
合 計	857,216	207,899	

◆支出

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	説 明
①消耗品費	150,000	65,187	仮装行列用布、紙、ペイントマーカー、ラベルシール等 文具
②食糧費	29,120	3,962	パン食い競走用パン
③印刷製本費	183,600	28,778	チラシ、アンケート等
④燃料費		0	
⑤光熱水費		0	
⑥通信運搬費	135,300	22,072	チラシ送付用レターパック、荷物運搬用船代、切手代
⑦広告料		0	
⑧手数料		0	
⑨使用料・賃借料	260,196	0	
⑩原材料費		0	
⑪委託料		40,000	豚汁用食材等
⑫工事請負費		0	
⑬報償費	90,000	39,500	日本舞踏出演者謝礼
⑭保険料		8,400	運動会イベント保険
⑮旅費	9,000	0	
合 計	857,216	207,899	